

2014年2月27日

報道関係各位

大阪観光局

3月7日(金)開催、大阪とアジアが触れ合う 「アジアン スター フェスティバル」に 王貞治氏、ウェイ・ダーション氏らが出演

大阪観光局（観光局長：加納國雄）では、3月7日（金）16時から、JR大阪駅・大阪ステーションシティ5F「時空（とき）の広場」で、大阪とアジアの映像文化交流を図るレッドカーペットイベント「アジアン スター フェスティバル」を開催いたしますが、台湾での高校野球がテーマとなった映画「KANO」に出演した俳優の永瀬正敏氏、坂井真紀氏に加え、同映画プロデューサーのウェイ・ダーション氏、監督のマー・ジーシャン氏らも出演することが決定いたしました。更には、野球界を代表して、王貞治氏も出演することが決定いたしました。

大阪観光局では、大阪府・大阪市・大阪商工会議所の協力を得た観光諸施策はもちろん、それに繋がる大阪府下の映像撮影を支援するフィルムコミッション事業も担い、従来、「大阪アジア映画祭事業」及び「シネアスト・オーガニゼーション大阪事業」を推進する大阪映像文化振興事業実行委員会の一員として、両事業の発展に努めてまいりました。

一方で、今後更なる両事業の訴求を図ると共に、ロケ地等の観光資源化による国内外からの更なる誘客を図る目的から、「第9回大阪アジア映画祭」（3月7日（金）～3月16日（日））のオープニング作品に決定した台湾映画「KANO」（1931年夏、阪神甲子園球場に台湾代表として現れた嘉義農林高校の活躍ぶりや、このチームに力を注ぎ続けた日本人監督とその妻たちを題材にした作品）の出演者や製作関係者らと交渉を進めた結果、今回の決定となったものです。

「アジアン スター フェスティバル」では、上記出演らがレッドカーペット歩行などを行うことで、大阪とアジアの映像文化が交流する場を創出するとともに、今後の観光交流の促進にも繋げることで、アジアからの更なる観光客増へと努めてまいります。

「アジアン スター フェスティバル」の詳細は、次頁のとおりです。



ウェイ・ダーション氏（右端）とマー・ジーシャン氏（左端）

【「アジアン スター フェスティバル」 詳細】

<①主 催>

大阪観光局

<②実施予定日>

2014年3月7日(金)16時～17時(予定)

<③場 所>

JR大阪駅・大阪ステーションシティ5F「時空(とき)の広場」

<④内 容>

「第9回大阪アジアン映画祭」(3月7日(金)～3月16日(日))のオープニング作品である台湾映画「KANO」主演の永瀬正敏氏(近藤兵太郎役)及び坂井真紀氏(近藤兵太郎の妻役)に加えて、製作担当者として、これまで数々のヒット作を生み出してきたプロデューサーのウェイ・ダーション氏や、監督のマー・ジーシャン氏、そして、野球界を代表して、王貞治氏も出席いたします。

大阪観光局では、その他、同映画祭の他の作品関係者も招聘する予定にしており、これらアジアのスターがレッドカーペット歩行などを行うことで、大阪とアジアの映像文化が交流する場を創出するとともに、観光交流の促進にも繋げることで、アジアからの更なる観光客増へと努めてまいります。

以 上

<ご参考>

「第9回大阪アジアン映画祭」ホームページアドレス <http://www.oaff.jp/2014/ja/>

<資料提供先>大阪府政記者会、大阪市政記者クラブ、大阪経済記者クラブ、
青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブ、関西レジャー記者クラブ

この資料に関するお問合せは

大阪観光局(大阪フィルム・カウンシル連携担当) 隅田

TEL. 06-6282-5905

までお願いいたします。